

あらい英行

TwitterQR



お気軽にご連絡ください。tel 080 7543 7272 ✉ araihideyuki4911@icloud.com HP araihideyuki.com

美里町議会議員提出議案 (発議第3号)

美里町町議会議員の 6月期末手当(ボーナス)の25%カットを提出(提案)しました。



提案理由

新型コロナウイルス感染症の経済的影響は東日本大震災と同等かそれ以上と考えられている。コロナ禍も一年以上経つも依然収束が見えない状況で本町の経済や町民生活への影響は深刻化しており町民、事業者に対するより一層の支援が求められている。町議会議員の期末手当削減分が新型コロナウイルス感染症対策への支援策となる事を願い令和3年6月に支給される議員の期末手当を25%減額する特例措置を行うためにこの案を提出するものである。(議事録から)

採決では賛成2 反対8で 否決されました。

反対の理由 (反対討論議事録から)

堀越賢司議員

12月反対討論「私は共産党のほうから給料を補填されている身です。方や片方から頂いて片方の期末手当をいりませんなんて、そんな身勝手な事は言えません。」

3月反対討論「金銭的な都合により、私には協力ができません。反対します。」

桜沢克幸議員

12月反対討論「人事院勧告を基本に今は考えるのが重要な時期ではないでしょうか。その点で我々はそれに従いたいと思いますのでこの件に関しては反対致します。」

3月反対討論「私たちは人事院勧告の下基本的に推移してきました。特に現在は町の支援対策にしても国県対策にしても大きな金額を町民の為に分配してるということに理解しておりますので我々所得が大変多いとは思いませんし、そういう中で大きな減額は現状ではすべきではないということで反対致します。」

桜沢明議員

12月反対討論「町村議会においては全国的な人口減少や高齢化の影響もあり議員のなり手が減少しています。本条例案の趣旨には概ね理解できますが一議員が議員全体に関わる条例制定の拙速であり私は人事院勧告に従うべきで本条例には反対するものです。」

昨年の12月議会でも議員議案として50%カットを提案しましたが減額が大きいとの批判もあり否決(賛成2反対8)されました。今回はこれを踏まえ25%の減額と現実的な提案をさせて頂きましたが、大半の美里町議会議員の皆様の賛同を得る事が出来ませんでした。しかし今後も町民の皆様の為になる条例提案や議員提案をしていきたいと思っております。

こんにちは
あらい英行です。

町民の皆様のご支援と付託を賜り温かいお力添えに深く感謝申し上げます。早いもので議員活動も任期の折り返し2年が経ちました。



これからもしっかりと皆様のご期待を裏切ることなく町政の課題解決と行政監視としての役割を担い是々非々で取り組んで参りますので引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



『犬猫殺処分ゼロと動物関連の社会問題に取り組む地方議員連盟』の全国議連初期メンバーとして参加活動中！

一般質問

美里町の動物愛護及び管理について質問しました。

ペットは私達と共に生活する家族です。以前広報みさとのコラムの中で町長が愛犬家である事は存じ上げています。そこで適正管理（育養）と動物愛護について現状認識と見解をお伺いします。（以下省略）

動物愛護条例について

埼玉県には動物愛護条例がありますが、美里町に条例はありません。条例というハードルの高いものでなくとも動物愛護及び適正管理の推進などの形で周知して頂けるか見解をお伺いします。

動物の飼い主のルールについて

美里町で犬の散歩時の様子をみていると残念ながらエチケット袋を持たず散歩をしている方が少なからずいますが町長の現状認識と対策をお伺いします。

飼い主のいない猫の不妊去勢事業について

美里町でも相当の数の野良猫や外飼いの猫をもちます。美里町でも野良猫が増えないようにTNRに取り組んで頂きたいのですが町長の見解をお伺いします。

犬猫の殺処分ゼロの取り組みについて

リテラシーの高い国や地域ほど厳格な法や条令があります。埼玉県でも多様なボランティア活動により犬猫の殺処分数は減ってきていますがまだ600匹以上の命が奪われております。美里町でも殺処分ゼロの取組に貢献出来たらと思いますが町長の見解をお伺いします。

町長見解（回答）

動物愛護につきましては、人と動物の共生する社会の実現を図ることを目的として、動物の愛護及び管理に関する法律が制定され、埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例が制定されてます。町のホームページでもリンクするなどの周知を図りたいと思います。

犬の散歩時にエチケット袋を持たず、フンもそのまま放置しているとしか思えない飼い主の方や小さなスコップを持っている方も見かけます。町では毎年実施する狂犬病予防注射時に、犬を飼うためのルールを掲載したパンフレットとエチケット袋を配布して啓発をしています。犬のフンの放置対策としてイエローカードを放置されたフンの横に置く取組を試験的に実施をしております。職員には広く普及啓発するよう指示をしておりますので、いましばらくお待ちをいただければと思います。

不妊去勢事業については、公益財団法人が行っている無料不妊去勢手術事業もあり、美里町でも実施に向け研究してまいります。

殺処分の割合を見ると、犬と比較して子猫の割合が多く報告されています。保護された猫に対し里親が少ないため、引取り先が見つからず、殺処分されている現状があり議員ご指摘の不妊去勢手術が殺処分の減少につながるかと考えておりこのような現状を広く周知し、殺処分数が少しでも減少するよう啓発をしております。美里町環境保全条例の改正を現在検討をしておりますこの改正に飼い犬及び飼い猫のふん害等の防止を加え、啓発の指導ができるようにしたいと考えております。

第1号議案 美里町一般会計予算と第16号議案 美里町特別職（非常勤）の費用弁償を改正する条例に**反対**しました。

去年の12月に人事院勧告に伴う条例改正で美里町職員や美里町議会議員等の報酬と期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例が可決され、美里町職員と美里町議会議員の報酬が減額になる中でコロナ禍が収まる気配は全くありませんし経済が上向く気配も感じられません。そんなコロナ禍で133.3%と3割以上の報酬アップは町民からの理解を得る事は難しく時期尚早だと思ひ**反対**致しました。

反対の賛同を得る事出来ず**賛成8 反対2**で可決となりました。

コロナ禍の中での報酬アップは時期尚早だニヤ〜!!

